

市場のにぎわいを楽しもう！午前中がおおすすめですよ。

日曜市を昔々策

ローカル大衆市場

土佐の山田の日曜市

活気、人情、おきてなし
朝採れ野菜に骨董品
肉屋、魚屋、植木屋に
良品珍品なんでもござれ
商売上手に買い物上手
寄ってらっしゃい見てらっしゃい
週に一度のお楽しみ！

早朝から活気に満ちた声が響き、新鮮な地産のうまいもの、安いものが次々と並べられていく。採れたての野菜もあれば上質な肉を扱う店もある。漁港で仕入れた鮮度抜群の魚や、丁寧に手作りされた食料品の数々。雑貨や骨董品、パンにお菓子に田舎寿司……。ここは山田の日曜市。
さまざまな品を扱う店が立ち並び、客と店主の楽しい会話が飛び交えば、そのにぎわいと明るい雰囲気は飲み込まれていくようだ。この町に日曜市が開かれて、かれこれ半世紀近く。高知市の日曜市は、県外にも知れ渡る観光地としてにぎわうが、土佐山田町の日曜市は、完全にローカルな地域密着の市場だ。場内を歩くとおいしそうな食べ物の匂いが漂い、店主たちの雑談に花が咲く。ガヤガヤとした喧騒は、活気とエネルギーの象徴だろう。たまごやきや串焼きを買い食いしながら場内をブラブラ歩くと、「見て行ってよ！」と声が掛かる。

日曜市を楽しむ一つのポイントは、店主さんとのコミュニケーションだろう。商品のことや聞きたいことがあれば、ぜひ話しかけてみよう。その品物の特徴やおいしい食べ方など、いろいろと親切に教えてくれるはずだ。店主さんの一人に話を聞くと、かつては130店舗もの店が連なり、毎週1万人以上の人が出でこた返したという。当時を知る人からすると、現在の日曜市は随分と寂しくなってしまうそうだ。

時代の流れか、買い物の形態は大きく様変わりしたし、後継者がいないという問題もある。かつてのにぎわいを取り戻すというのは難しいことかもしれない。しかし、だからといって、日曜市の魅力が失われてしまったわけでもない。普通の店にはない、にぎやかで開放的なムード。他の店では買えない、価値ある品々。会話が生まれ、人と人がつながる喜び。日曜市にしかない魅力が、たくさん詰まっています。



いろいろしゃい！

出店者を募集中！
申込先や出店料など
詳しくはHPのページへ！



日曜日に開かれる市は、香美市役所の南隣で開かれる平成日曜市と、道を挟んで向かい側の土佐山田町ふるさと市があります。
【問い合わせ先】
香美市いんふおめーしょん ☎52-9880